

新学期を迎えて

新入学(園)児の交通事故を防ごう

新学期は、子どもの交通事故が心配される時期でもあります。

特に、新入学(園)児をもつ家庭では、子どもの特性を十分に理解し、日常生活の中から交通ルールを覚えさせることが大切です。

具体例をあげて

昨年1年間に市内では、219件の子どもの交通事故が発生しました。

事故原因としては、そのうちの約41%が、とび出しと車の直前直後の横断です。

事故原因からもわかるように、子どもは、1つのことに夢中になると周りのものには目が入らなくなる、物事を単純にしか理解できず、考え方も自己中心的になるという特性をもっています。また、子どもは、「危ないよ」「気をつけてネ」というような具体性のない言葉をかけられただけでは、十分に理解できません。どうして危ないのか、何に気をつければよいのかを具体的に教えてあげることが必要です。

登下校時に多い事故

事故を時間的にみると、登下校時が一番多く発生しています。

登下校時の事故を防ぐには、親が子どもといっしょに通学路を歩き、危険な場所を教えておくことも必要です。通学路で多い事故の原因としては、「忘れ物を思い出した」「遅刻しそうになった」「叱られて家を出た」などがあげられています。このようなことのないように、寝る前には翌日の準備を済ませ、登校時には余裕をもたせるように習慣づけましょう。

春の交通安全運動を実施します

今年も、春の交通安全運動が4月6日から15日までの10日間、全国一斉に実施されます。

今回の運動は、・歩行者、特に子どもの交通事故防止

・二輪車・自転車の安全利用の促進
・安全運転管理の充実と安全運転の確保、の3つに重点が置かれます。



こんなに違う目の高さ

おとなと子どもでは視点の高さが違うため、おとなには先を見とおせても、子どもには見えません。

あの街



わが街



かねこ やすこ
金子康子さん(34歳)
(駿河台3丁目)

プロフィール

秋田県平鹿郡雄物川町出身。お茶がおいしい所ではないかなあーと
思い姉をたよって来富。
会社員のご主人と結婚。小4と幼稚園児の2人を持つママさん。

金子 秋田県の県南で、上野から特急で七時間かかります。屋敷の広い農家が多くわりとのどかな田舎町です。

雪は、それ程降りませんが、それでも二月頃は大量積ります。

富士市の印象はどうですか。

金子 富士山がきれいですね。朝おきて富士山を眺めるのが楽しみの一つ。特に冬の富士はステキです。

それに気候が温暖で、昔から住んでいる地元のみなさんがとても親切でよく笑顔で言葉をかけてくれます。

でも、最近少しはよくなりましたが、悪臭はどうも……。

何か気掛りなことはありませんか。

金子 教育問題ですね。今は子どもの体力づくりのためにも四十分くらいかけて通学するのもよいと思いますが、高校に進学するとき市内に公立が少ないのが心配です。

行政に望むことは。

金子 丸火自然公園や岩本山公園もあります。子どもをうば車に乗せて近所の人が簡単に集まれる広場を兼ねた児童遊園地とか、街の中心に広い公園も欲しい。それに道路が狭いですね。道路の整備もお願いします。